

ベルランド総合病院 広報誌

Bell Forum

ベルフォーラム

地域と職員とともに栄えるチーム

特 集

医療最前線

-手術支援ロボット ダビンチSPも導入しました-
-脳神経外科 脳卒中について-

連 載

登録医のご紹介

Topics

- ・セミナーのご報告
- ・セミナー開催情報
- ・ナビダイヤル導入のお知らせ
- ・オープンホスピタル開催のお知らせ

93

2026.autumn

TAKE
FREE

低侵襲手術の未来へ —最新鋭ロボット「ダビンチSP」導入—

当院は2019年のダビンチXi導入以来、外科・泌尿器科・呼吸器外科・産婦人科の4科が強固に連携したロボット手術センターとして、年々症例を重ねてまいりました。昨年度は過去最多の376症例を数え、地域におけるロボット支援手術の基幹病院として確固たる実績を築いています。



ダビンチSP

ダビンチXi

この確かな技術基盤をもとに、当院は本年、最新鋭システム「ダビンチSP(シングルポート)」を導入し、さらなる進化を遂げます。

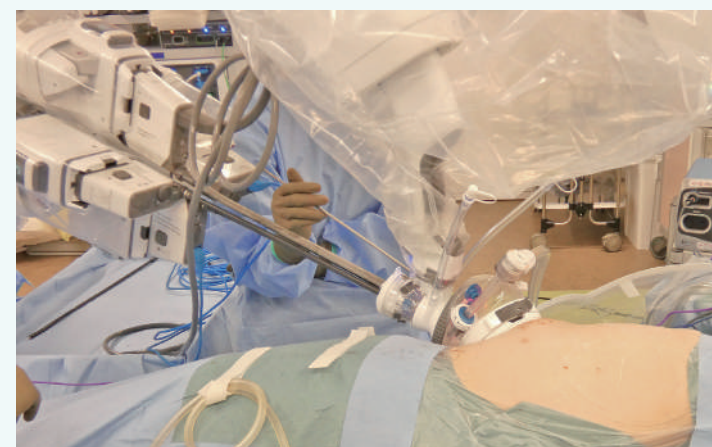
従来のダビンチXiが4箇所以上の創を必要としたのに対し、ダビンチSPの最大の特徴は「わずか1箇所の小さな傷口(約4~6cm)」からロボット関連すべての器具とカメラを挿入して執刀する点にあります。

この究極の低侵襲性により、患者さんの術後の痛みを劇的に和らげ、より早期の離床と退院、そして社会復帰を可能にします。

さらに、骨盤腔の最深部など「狭くて深い術野」において、器具同士が干渉することなく、自由自在に屈曲する高度な操作性を発揮します。またロボットアームが1本に集約されることで、手術室スタッフの動線やセットアップ効率も劇的に改善し、より安全で洗練された手術室環境が実現します。

これまで7年間の全ロボット手術 1653症例の経験は、当院の大きな財産です。既存のダビンチXiでの知見と最新のダビンチSPの特質を最適に組み合わせる2台体制により、これからは患者さん一人ひとりに応じた最適な医療を提供できる環境が整いました。次世代の高度低侵襲手術センターを目指して、チーム一丸で邁進してまいります。

副院長／外科 部長 川崎 誠康



1つの創から4本の鉗子を体腔内で展開。
それぞれの鉗子を自在に動かし、
360度どの角度にも対応することができる。

呼吸器外科の治療

肺癌に対するロボット支援下手術は、2018年より肺葉切除、2020年より区域切除が保険適応となり、急速に普及しています。

当科では、これまでダビンチXiを用いた低侵襲手術を積極的に行ってきました(年間80件程度)が、**ダビンチSPでは、1つの創から3本の鉗子とカメラの操作が可能となり、1つの創で肺癌手術を行います。**



肋間を経由せず、肋弓下4~5cmの創のみで手術を行うことで、整容性が向上し、術後疼痛が軽減されます。従来のダビンチXiよりも体への負担が少なく、術後回復が早くなることも期待できます。

また、縦隔腫瘍に対する手術においても、3つの創を用いたダビンチXiから、剣状突起下3~4cmの1つの創から手術を行うダビンチSPを用いた、同様に術後の疼痛・体への負担の軽減が得られます。

ただし、すべての手術がダビンチSPの適応となるわけではなく、患者さんに応じて最適な医療を提供致します。

呼吸器外科 副部長 小松 弘明

脳卒中センター 脳神経外科 - 脳卒中診療について -

脳卒中は日本人の死因の第4位を占め、毎年約10万人の方が脳血管疾患によって亡くなられています。

近年の医学の進歩により、脳卒中の早期診断、急性期治療の成績向上が認められますが、脳卒中は、寝たきりや要介護の主たる原因であり、生命予後だけでなく生活の質(QOL)に大きな影響を与える疾患です。

ベルランド総合病院は「日本脳卒中学会認定 一次脳卒中センター(PSC)」に指定されており、脳卒中に対する高度専門治療を行っています。

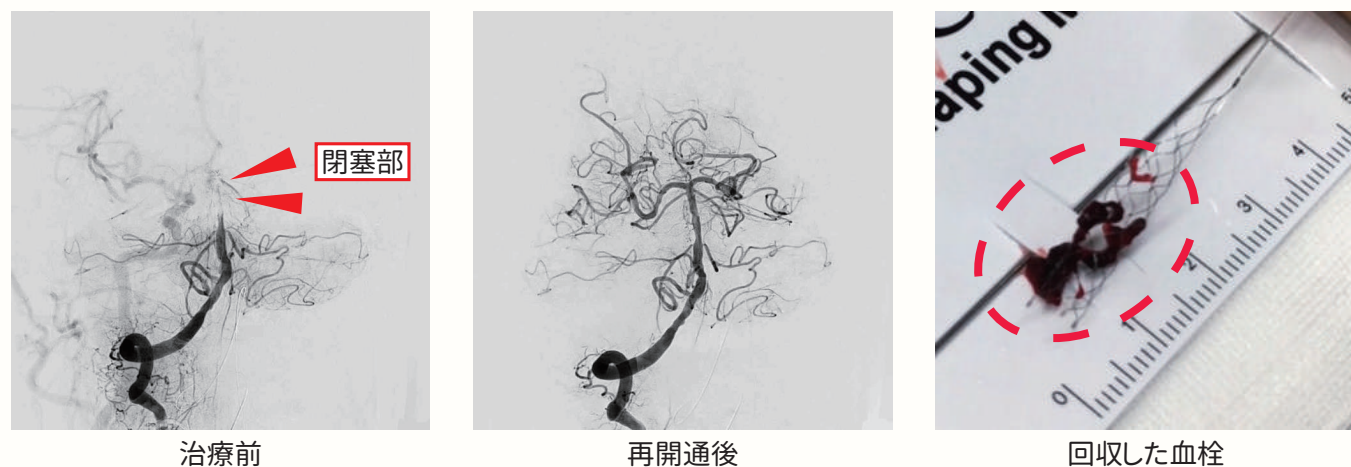
脳卒中の受入れ体制

脳卒中の治療において、最も重要なことは「一刻も早く適切な治療を開始すること」です。このため、当院では「脳卒中ホットライン」を運用し、地域の医療機関や救急隊からの連絡を専門医が直接受ける体制を整えています。脳卒中が疑われる患者さんを迅速に受け入れ、診断から治療開始までの時間短縮に努めています。

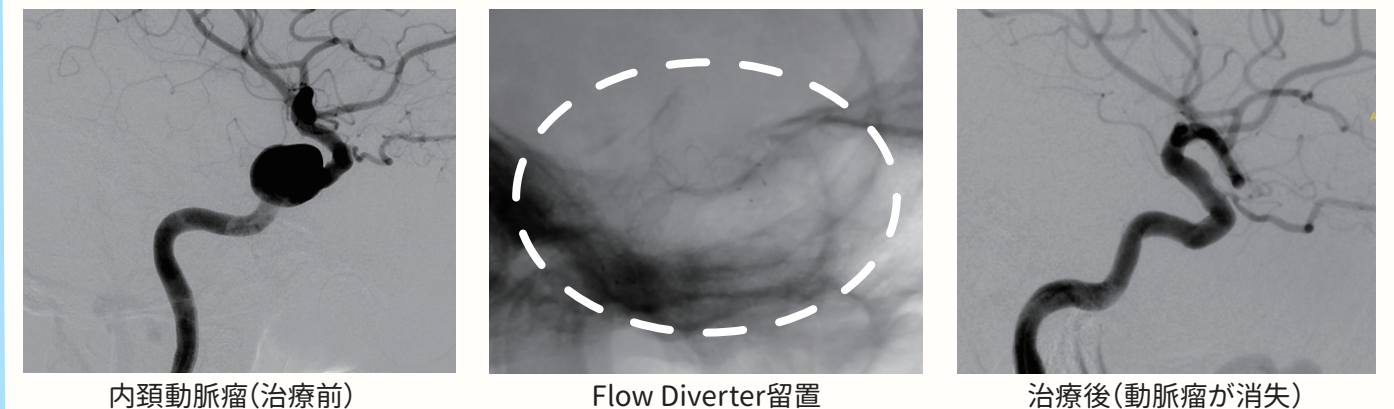
脳卒中治療の実際

脳梗塞の治療においては、発症から治療開始までの時間が短いほど救命率や機能予後が改善することが知られています。当院では、血栓を溶かす薬剤を使用するt-PA静注療法に加え、カテーテルを用いて閉塞した血管から血栓を直接回収する「血栓回収療法」を多くの患者さんに対して行っています。これにより、従来では重い後遺症が残る可能性が高かった重症の脳梗塞に対しても、良好な治療成績が期待できるようになりました。

脳底動脈閉塞症に対する血栓回収療法



脳動脈瘤に対する新規デバイス:Flow Diverter



脳動脈瘤に対しては、カテーテルによる塞栓術や開頭クリッピング術を行い、頸動脈狭窄症に対しては、頸動脈内膜剥離術や頸動脈ステント留置術を用いるなど、積極的な治療を行っています。

このように様々な治療方法がある中で、それぞれの患者さんの年齢や病状、全身状態を総合的に評価し、最も適切な治療法を選択し、安全で質の高い急性期医療を提供しています。

このように、脳卒中は早期発見・早期治療が極めて重要な疾患です。突然の手足の麻痺、ろれつが回らない、言葉が出ない、視野が欠けるなどの症状が現れた場合には、ためらわずに救急要請をしてください。当院脳神経外科は、これからも地域の皆さまが安心して生活できるよう、救急医療から予防医療まで切れ目のない脳卒中治療を提供してまいります。

脳神経外科 部長 石橋 謙一

一次脳卒中センター(PSC:Primary Stroke Center)とは

- 地域医療機関や救急隊からの要請に対して、24時間365日脳卒中患者を受け入れ、急性期脳卒中診療担当医師が、診療を開始できる
 - 脳卒中診療に従事する医師が24時間体制で勤務している
- など、一定の項目を満たし、一般社団法人 日本脳卒中学会より認定を受けた医療機関のこと。

当院の
脳神経外科HP



t-PA静注療法・
血栓回収療法



WEB予約対応

TEL:072-284-8728



はたなかクリニック

はたなか まさき
院長 畑中 雅喜 先生

星座:おひつじ座 血液型:O型

趣味:スキー、旅行

Q1.標榜科は何ですか?
内科、腎臓内科

Q2.医師を目指した動機(きっかけ)は?
両親が医師ではないものの医療従事者であり、医療の世界に早くから触れていたこと。

Q3.診察する際に心掛けている事は何ですか?
患者さんが希望していること(何を不安に思っているか、何を知りたいか、何を目標にしているか)を把握し、それを実現できるための情報、方法を提供し選択してもらう。

Q4.地域医療について
腎臓内科が専門ですが、地域の内科として、地域の皆様のためにできる範囲のことをやっていきたいと思っています。

Q5.当院への希望・要望
専門的な検査、診断、治療をしていただき、方向性をつけていただけると助かります。

Q6.最後に一言お願いします
いつも患者さんを受け入れていただきありがとうございます。困った時にご紹介させていただき、解決していただき感謝しています。今後ともよろしくお願いいたします。

休診日:木曜午後、土曜午後、日曜・祝日
住所:大阪府堺市西区草部1488番1
最寄り駅:南海バス「石橋」JR阪和線「富木駅」「鳳駅」
URL:https://hatanaka-cl.jp/

	月	火	水	木	金	土	日
09:00-12:00	●	●	●	●	●	▲	
16:00-19:00	●	●	●		●		

▲ 9:00-13:00まで

平日 午前診療11:45受付終了
午後診療18:45受付終了

土曜 12:45受付終了



新規登録医

登録医件数 **503** 件
(2026年7月現在)

西 区	こうさか循環器・呼吸器クリニック	こうさか 高坂 道彦 先生
西 区	前田脳神経外科クリニック	まえだ かずふみ 一史 先生
中 区	村木クリニック	むらき ひろとし・りょうすけ 宏要・良輔 先生
北 区	もずハートクリニック	よしさこ 吉迫 祐太 先生

医療従事者向けセミナー・研修会

2026年
9月26日(土)

第29回 ベルランド地域医療懇話会

会場 ● ホテルアゴーラリージェンシー 大阪堺
4階 ロイヤルホール

〒590-0985 大阪府堺市堺区戎島町4-45-1
☎072-224-1121

最寄駅 南海本線 堺駅

プログラム ● 15:00~16:00

第一部 当院診療科のご案内

講演1 呼吸器外科 副部長
小松 弘明

講演2 不整脈疾患内科 部長
坂本 祥吾

講演3 脳卒中センター 脳神経外科 部長
石橋 謙一

講演4 皮膚科 部長
大霜 智子

● 16:30~
第二部 情報交換会

2026年
10月4日(日)

ベルランド総合病院緩和ケア研修会

会場 ● ベルランド総合病院
地下1階 AIFホール

対象者 ● がん診療に携わる医師及び医療従事者

申込締切 ● 8月31日(日)



詳細はこちら

患者さん・地域の方向けイベント

2026年
11月15日(日)

ベルランドEXPO 2026

会場 ● ベルランド総合病院

イベント詳細は9ページをご確認ください。

2026年4月16日(木)
18:00~19:30

大阪公立大学医学部附属病院 肝胆膵外科 教授 石沢 武彰先生 特別講演会

<http://ncrj.or.jp/outline/nakayama.html>



会場 ベルランド総合病院
地下1階AIFホール

座長 ベルランド総合病院
副院長／外科 部長 川崎 誠康

公演 肝細胞癌治療における消化器内科の役割
ベルランド総合病院 院長補佐／消化器内科 部長 安 辰一

肝細胞癌治療における放射線科の役割
ベルランド総合病院 放射線診断科 医長 米澤 宏記

特別講演 肝転移Stage IVでもあきらめない!：最新の肝臓手術
大阪公立大学医学部附属病院 肝胆膵外科 教授 石沢 武彰先生



2026年4月16日、当院AIFホールにて、大阪公立大学肝胆膵外科教授 石沢武彰先生をお招きし、特別講演会を開催いたしました。演題は「肝転移Stage IVでもあきらめない!：最新の肝臓手術」で、地域の医療機関の先生方をはじめ、当院スタッフなど多くの方々にご参加いただきました。

講演では、①安全・確実な肝切除を目指した手術の進歩(大開腹手術からロボット支援手術への発展や術中蛍光イメージングの活用)、②大腸癌肝転移に対する積極的な外科治療、③将来の無侵襲治療として期待されるHistotripsy(ヒストリプシー)について、最新の知見をわかりやすくご解説いただきました。豊富な症例や実際の治療経験を交えたお話は大変興味深く、参加者は熱心に耳を傾け、予定時間を感じさせないほど充実した講演となりました。

当院では、今後も大学との連携を深めながら最新の医療情報を共有し、診療の質の向上に努めてまいります。また、地域の医療機関の先生方との協力体制をさらに強化し、より良い医療を提供できるよう取り組んでまいります。

肝胆膵外科 部長 小川 雅生

会場

ベルランド総合病院
地下1階AIFホール

座長

ベルランド総合病院
内分泌・代謝科 顧問
八木 稔人

特別講演

「関節が壊れる前に変形性
関節症と肥満症の深い関係」

京都市立病院
整形外科 部長
金 永優 先生

ディスカッション

肥満症の病診連携を
スムーズにするには

2026年6月4日(木) 肥満?肥満症? 地域で考える肥満症診療



2026年6月4日に金永優先生をお招きして、「肥満?肥満症?地域で考える肥満症診療」が開催され、「関節が壊れる前に変形性膝関節症と肥満症の深い関係」につきご講演頂きました。肥満症の定義として、肥満に関連する健康障害の運動器疾患について、整形外科領域からご講演頂きました。

減量で荷重軽減と鎮痛効果が期待でき、また術前の減量でも、人工関節感染や再手術のリスクが軽減されるそうです。当院では薬物療法による肥満症外来を行っています。該当する症例がありましたら紹介頂きますと幸いです。

内分泌・代謝科 部長 藤木 典隆

2026年5月21日(木) LDL55時代の脂質管理 -地域で揃えるASCVD二次予防治療戦略-

5月21日、地域連携セミナー「LDL55時代の脂質管理」を開催しました。院内外の先生方にご参加いただき、ACS二次予防を見据えた薬物治療と地域連携について議論しました。

講演では早期からのLDL-C管理強化の重要性を共有し、ディスカッションでは退院後の治療継続や紹介元との情報共有の課題が挙がりました。

地域のクリニック、一般病院の循環器科、脳外科の先生方より貴重なご意見をいただきましたが、実臨床に直結する意見が多く、今後は地域で治療目標を揃え、退院後も切れ目なく継続する地域連携体制の構築に取り組んでまいります。

冠疾患内科 部長 井口 朋和

会場

ベルランド総合病院
地下1階AIFホール

座長

井上クリニック 院長
井上 嘉一 先生

講演

「ACS二次予防の治療の現状
と今後の展望」

ベルランド総合病院
冠疾患内科 部長
井口 朋和

ディスカッション

ACS二次予防を見据えた薬物
インターベンションと地域連携

入場料無料!!

無料送迎バスも
運行予定!

ベルランド総合病院 オープンホスピタル ベルランドEXPO 2026 ~いのちのひみつ大発見! 病院体験UP~

日時 2026年11月15日(日) 10:00 ~ 15:00 **会場** ベルランド総合病院
大阪府堺市中区東山500番地3
Tel 0570-09-2001

今回、ベルランド総合病院では2026年11月15日(日)に
初めてのオープンホスピタルを開催いたします。

病院をもっと身近に感じていただけるよう、医師・看護師・薬剤師・リハビリスタッフ
など、さまざまな職種が体験ブースをご用意お待ちしております。



● 手術体験
手術用のロボットに
さわられるチャンス…?!

● 健康チェック

● キッチンカー

● ドクターカー乗車
ドクターカーの中って
どんなものがあるんだろう?

● ハンドクリーム作り

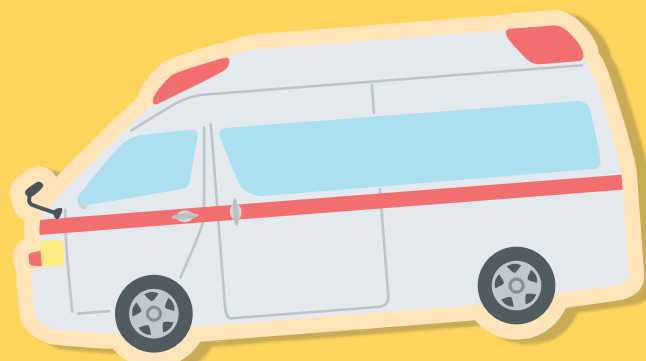
などなど…



各ブースを巡りながら、ベルランド総合病院の魅力と、
医療の面白さをぜひ体感していただきたいと思います。

皆さま、是非お越しくださいませ。

地域医療連携室
リーダー 田中 美帆



ナビダイヤルのご案内



このたび患者さんの利便性向上を目的として、ナビダイヤルを
導入いたしました。お問い合わせ内容に応じて、音声案内に従
い番号を選択していただくことで担当窓口へスムーズにおつな
ぎします。

日曜日・祝日にもご利用いただけますが、再診ご予約の変更
や書類、お支払いについてのお問い合わせは、これまで通り営
業時間内のみのご対応となりますのでご注意ください。

ナビダイヤルのご利用方法

曜日・時間帯問わず

0570-09-2001

までおかけください。



音声案内に従って
該当番号を入力

平日 営業時間内の場合

- 1…外来受診や予約について
- 2…書類について
- 3…お支払いについて
- 8…その他の内容
を押してください。



お問い合わせ内容に
あった担当者へ
おつながります



ベルランド総合病院へのアクセス

電車とバスをご利用の場合

南海泉北線「深井駅」より

泉ヶ丘行き・あみだ池行き

東中学校前バス停下車・・・徒歩1分

北野田駅前行き

高山バス停下車・・・徒歩5分

南海高野線「北野田駅」より

東山車庫前行き・深井駅行き・鳳駅前行き

高山バス停下車・・・徒歩5分



送迎バスのご案内

泉ヶ丘駅/北野田駅/中百舌鳥駅/深井駅/
金剛駅/梅・美木多駅/光明池駅の7駅から発着

中百舌鳥駅 送迎バス発着場



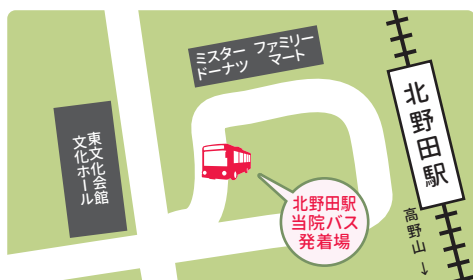
泉ヶ丘駅 送迎バス発着場



深井駅 送迎バス発着場



北野田駅 送迎バス発着場



金剛駅 送迎バス発着場



光明池駅 送迎バス発着場



梅・美木多駅 送迎バス発着場



※各路線日曜・祝日は運行致してありません。

運行経路途中にて、ご乗車・お降りの方は、手を上げて運転手にお知らせ下さいようお願い申し上げます。

尚、到着時刻は予定通過時間ですので余裕をもってお待ち下さい。渋滞等の諸事情により、やむをえず延着・運休する場合があります。



社会医療法人 生長会

ベルランド総合病院

発行日：2026年8月1日

発行：ベルランド総合病院 地域医療連携室

〒599-8247 大阪府堺市中区東山500番地3

TEL 0570-09-2001

<https://www.seichokai.or.jp/bell/>



※送迎バスのダイヤは当院ホームページ「交通アクセス」よりご確認ください。